

# 活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	ステップアップ講座「歩き遍路を支えた四国に根付いたお接待文化」		
開催日時	2023年 5月 25日(木)	19時15時 ~	21時15分
開催場所	ZOOMによるオンライン講座	FIC参加者	23名

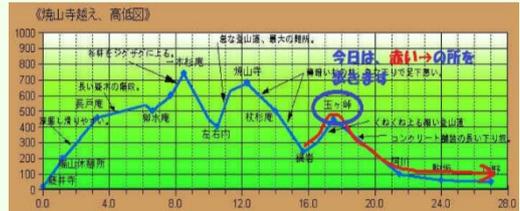


今回はオンライン講座で実施し、講師を金田正さんをお願いした。金田さんはご自身が経験した四国八十八ヶ所通し打ちの様子を、朗読、写真、イラストを用いながら現代の世相に合わせた動画に編集、公開している。四国の歴史、信仰、文化の一端を、「お接待」を通して紹介していただいた。  
**【活動概要】** 1. はじめに…遍路歩きを思い立った理由、そして今年、生誕 1250 年の節目となる、四国霊場を開いた弘法大師の説明。2. 遍路みちはどんな道・阿波発心、土佐修行、伊予菩提、讃岐涅槃の4つの道場の特徴と仏道の位置づけがストーリー化されている。



四国遍路みち (出典：遍路知図蔵)

- 青・徳島「発心の道場」
- 赤・高知「修行の道場」
- 貴・愛媛「菩提の道場」
- 緑・香川「涅槃の道場」



発心・阿波で第一の難所の遍路ころがし、焼山寺越え



修行・長い海辺の道



伊予・穏やかな瀬戸内



菩提・大師誕生の地

## ◎土佐で遭遇した世にも不思議な体験・記憶喪失の一時間・記憶の空白はなぜ起きた？

3. お接待とは何か…お遍路さんに飲物や菓子を無償で施すこと。歩き遍路の過酷な様子を常に身近に見て、その大変さを知る。四国の人々は、ごく自然に手を差し伸べる様子が、子から孫へと綿々と受け継がれて今日に至っている。



お接待のイメージ (あるべき姿より引用)

- ・その根底にはお大師様への崇敬の念が込められている。お遍路の施しは、お大師様へのお供えの意味がある。一方、ご利益も期待している。
- ・お接待のかたち…行動や所作でお遍路を温かく迎える。食事(お弁当)のお接待、金銭のお接待、洗濯のお接待、車に乗せる、宿の提供等、様々な形式がある。
- ・旅先で受けた印象に残るお接待…①子供たちの元気な挨拶や励ましの声、お年寄りの優しい所作 ②その日の宿の心配をしてくれる保育園生(小さな出会い大きな感動) ③丁寧な見送りと、昼食のお弁当に添えられた直筆の手紙
- ・お接待を受けた時の作法…納札を渡す。(金田さんは、さらに手製の納札も用意して返礼した)
- ・時にはお遍路に辛いお接待も… unnecessary荷物を返送したお店で、たくさんの柑橘類のお接待を受け、ふたたび重いリュックを背負って歩くことになった。等々
- ・世界が認めた四国遍路のブランド価値…2015年ニューヨークタイムズのHPで、その年に訪れるべき世界の52ヶ所が発表され、日本では唯一「四国」が選ばれ、「四国遍路の場所」として紹介された。それを受けて、ロストジャパンを求めて外国人お遍路が急増した。
- ・お接待を受ける人が感謝するのは当然のこと。しかし、四国では、お接待してくれる人が感謝してくれる。
- ・お遍路のささやかな恩返し…遍路みちではお遍路を迎える四国の人達も痛みや苦しみ、悩みを持っている。それを聞いて、背負って歩くのもお遍路の役目である。

**【参加者アンケート】** お遍路とお接待との関係について、四国の状況が良く分かりました。心穏やかになりました。お接待文化 最高！ 人情の癒しの積み重ねが、悟りの境地まで連れていってくれる。等の感想が寄せられた。

FIC 講師 金田 正

サイトの記事・画像等の無断転載は禁じます。

(作成：金田 正 山浦 敏之) ver2021